

お西さん

2020
令和2年
11-12

恵山東斜面紅葉

五稜郭公園紅葉



お晨朝開始時間変更のお知らせ
**12月から2月まで、
お晨朝の開始時間が
午前7時からになります。**

月忌参りお休みのお知らせ
**12月28日(月)から
1月10日(日)
(お煤払い・除夜会・
元旦会・年始参りのため)**

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

ようこそ函館別院へ

常例布教

布教使さん紹介

◆11月12日(木)～16日(月)



北海道教区 函館組
宣法寺

渡邊 眷龍師

この度、本願寺函館別院の11月常例布教のご法縁を久し振りに賜りました、北斗市七重浜宣法寺住職の渡邊眷龍と申します。

別院の門前に設置されている掲示板に足を止め、そこに書かれた言葉を目にされた方も多いと思いますが、どのような印象をお持ちでしょうか。2018年テレビ朝日の【タモリ俱楽部】で「輝け・お寺の掲示板大賞2018」に投稿された作品の大賞は「お前も死ぬぞ」で大きな反響を呼んだそうです。

お釈迦さまは「生まれたものが死なないといふことはありえない」(原始佛典『サンユッタ・ニカーセ』)と説法されています。が、私達は「自分もいつしか死すべき存在である」ということを忘れてしまいがちです。アップル社設立者のスティーブ・ジョブズ氏が、スタンフォード大学の卒業式で「毎日これが人生最後の日と思つて生きてみなさい。そうすればいつかそれが正しいとわかる日がくるだろう」とスピーチされたそうです。深く味わつてみましょう。

合掌

※12月16日は職員法話

◆12月12日(土)～15日(火)



熊本教区 球磨組
聚教寺

恒松 見照師

この度、「函館別院常例法座」にご法縁をいたしました熊本教区球磨組聚教寺住職「恒松見照」と申します。

故郷は日本三大急流の一つ、「球磨川」が流れているところにあります。本年あつた「7月九州南部豪雨」で球磨川やその支流は氾濫し、多くの方が被災しました。あらためて、どんなことが起るのかわからないのが「この世」であることを痛感させられました。

また、それと同時に、この身よりお出ましくださる「お六字」の名号(南無阿弥陀仏)をもつて、どんな時でも、寄り添い支えてくださつて、どうか「阿弥陀如来」の確かさを再確認させていたいたご縁がありました。

故に、この度のご縁は、安らかな時も、危うい時も、悲しい時も、嬉しい時も、寄り添い励ましてくださる「阿弥陀如来の深きお慈悲」を皆様と共に、ご聴聞させていただきたいと思います。

11月13日(金)
・逮夜：午後2時
11月14日(土)
・満日中：午前10時

※今年度はコロナ禍の影響の

ため、慶びのつどいは中止とさせていただきます。

令和二年
宗祖親鸞聖人
報恩講
本願寺
江差別院

令和二年
宗祖親鸞聖人報恩講

スナップ



新コーナー 『渡邊・野川が行く』



渡邊 「この度、お西さんの新たな風として、新職員の渡邊と野川が普段皆さんから頂いた素朴な疑問にお答えしていくコーナー。その名も『渡邊・野川が行く』。が始まりました。」

野川 「お～～～パチパチパチパチ」（拍手）

渡邊 「記念すべき第1回のテーマは？」

野川 「お坊さんって修行するのです！！渡邊さんは今までどんな修行されましたか？」

渡邊 「皆さんは驚かれるかもしれません、実は私自身修行というものをしたことはないんですよ」

野川 「うん、そういうえば私も修行をしたことはないな～。でも、お坊さんといえば修行のイメージがありますよね。」

渡邊 「確かに仏教と言えば座禅や滝行など修行の印象が強いでしょう。しかしこと淨土真宗の僧侶には修行というものはありません。」

野川 「そうだったんですね。」

渡邊 「野川さん、なぜお坊さんは修行をすると思いますか？」

野川 「えっと、煩悩を断ち切るためでしようか。」

渡邊 「そうです。煩悩を断ち切って、仏と成るために修行をするのです。実は、淨土真宗を開かれた親鸞聖人も若い頃は修行をされていました！！」

野川 「たしか、20年間も修行をされていたよね。」

渡邊 「そうなんです。しかし、いくら修行をしても次から次へと沸き起こってくる煩悩に悩まれました。そんな時に出遇われたのが阿弥陀様の教えでした。」

野川 「どんな教えですか？」

渡邊 「頑張って修行をしても、煩悩を断ち切ることができない私たちであると見抜かれた阿弥陀様が、仏になるための全てを整えて私たちに与えてくださるという教えです。」

野川 「なるほど！仏に成ることを阿弥陀様にお任せしているから、淨土真宗では修行がないんですね。」

渡邊 「はい。しかし、修行が無いからといって怠けてしまうようなことであってはいけません。自分のことを育ててくれた両親に感謝の思いから親孝行させてもらうのと同じように。私のために全てをご用意くださいありがとうございますと、阿弥陀様に手を合わせ感謝の日暮らしを精一杯させていただくことが大切なんです。修行が無いからといって怠けていいんだなんて思っていませんか？」

野川 「そ、そんなことないですよ～」

渡邊 「あ、怪しい・・・」



【たすけあい募金】
¥ 165,539

別院門信徒及び関係者の皆様いつもお世話になっております。この度、7月の豪雨にて九州地方を主に、広い範囲で甚大な被害を受けました。当別院でもたすけあい募金を行ってきました、10月31日を以って募金活動を終え、本山へ送金させていただきました。誠にありがとうございました。

今後とも支援活動等、様々な面でご協力よろしくお願い申し上げます。

青年会で行つておりました義援金活動も終了し、熊本の方へ送金させていただきました。ご協力ありがとうございました。

「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止のため、当面の間全教化団体の活動を自粛し、その後の状況に応じて活動を再開いたします。
ご理解とご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



お墓を建てる方 当社オリジナル商品 (実用新案登録 第3121647号)

必見簡単納骨墓石

ご住職様も絶賛!!蓋を手前に倒すだけで簡単に納骨できます。

- 常時40基以上展示中
- 直輸入だからこそ出来る品質管理と価格の安さ
- 撥水処理、止め金具・ボンド等を使用した責任施工
- 工場があるからこそ出来る再加工等の最適な改修工事

お墓のことなら、なんでもご相談下さい。

株式会社 昭和石材
函館市亀田町22-13
TEL(0138)41-9422

家族葬向け小規模ホール
セレモニーハウス桐花

施設のご紹介

◆函館駅から徒歩数分の好立地。
◆30~60人の家族葬に最適なメインホール。(椅子席)
◆エレベーター完備。
◆病院等から直接リビング(安置室)へ御遺体搬入可能。
◆少人数であればリビングでの葬儀も可能。
◆ご遺族の宿泊可能。風呂・台所完備。

函館駅前
5号線沿い

お問い合わせ・申し込み —

有限会社小田桐葬儀社
TEL(0138)22-1684 函館市若松町23-9

年中無休
24時間体制

お悔やみ
申し上げます。



令和二年十月二十五日現在

永代経懇志
ありがとうございます。



令和二年十月二十五日現在

ちよつと ひとしき



ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

秋の空 アマビエジエット

飛んでいる

海峡の 潮目くつきり 秋深む

宝来町 笠原 玲子

窓に見る 動くいのちの 愛おしく

鳩やすぐめに 老いの若さと

本通二丁目 富田 郁子

今年は 感染症が 大流行
少し落つき 紅葉を愛でる

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。
江差町 林 のり代
おおはやり

- 11月1日(日)→11月7日(土)…吉 村(副)
- 11月8日(日)→11月14日(土)…稻 岡(副)
- 11月15日(日)→11月21日(土)…臼 井(参)
- 11月29日(日)→12月5日(土)…島 (参)
- 12月6日(日)→12月12日(土)…徵 (承)
- 12月13日(日)→12月19日(土)…武 澤(承)
- 12月20日(日)→12月31日(木)…12月常例講師

0138-27-2424
法話順番表
テレフォン



24時間お好きなときにつでもどうぞ

申しあげます。

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。『お西さん』にてお答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか?

あて先
函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内 お西さん担当迄
(0138)23-0647



祥月永代経法要へ
お参りください

◆場所..函館別院本堂
◆時間..午後1時30分

当日の諸行事等により法要場所
が変更になる場合その他法要と
併修される場合がございます。
本堂正面の案内板をご確認くだ
さいませ。



彩紋

Tel 0138-46-6100
Fax 0138-46-6200
mail: info@sainet.co.jp
<https://www.sainet.co.jp>

暮らしの中の挿む心・敬う心を大切に、
ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、
リビングに似合う家具調まで…。

幅広い品揃えで質の高い
佛壇・神具をお届けして
おります。

各種提灯を展示しています。
ご来店お待ち申し上げます。



株 大師堂佛壇店

函館店

函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

学校 法人 龍谷幼稚園 ナガタ

お西さん
11月・12月号

令和2年11月1日発行

発行所 本願寺函館別院

発行人 代表者 本願寺函館別院 内藤教行

函館市東川町12-12
電話 0138-231064
FAX 0138-236301

制作 彩紋(さいもん)

なに?なに?調査隊!

(年長さんが行っているお仕事調査)前回(290号)からの続き

☆町のお仕事さがし編☆

只今調査隊は、おうちの人のお仕事確認から、町の人のお仕事に目を向け調査中!いつもお散歩コースを、「調査隊」として歩いたらどんな発見があるかな??

第1弾 宝来幼稚園行きコース

キヨロキヨロ辺りを見ながら歩いていたら・・・「なにか探しているの?」「みんなどこ行くの?」と、町の人から声掛けをいただき、「お仕事探し」について説明するとクイズを出してくれたり、インタビューにこたえてくれたり、と探検隊初日はほっこり温かい気持ちで終えました。

第2弾 元町公園行きコース

前回の反省として「看板を目印にせず探求の目で探すこと!」を約束しスタート!「先生!あの建物はおしゃれすぎるので怪しい!カフェかもしれない!」「さっきから薬局ばかりあるよ!」「病院あるから、薬局があるんじゃない?」カレーの匂いがする!近くにカレー屋さんがあるかも!!と探求の心はすっかり探偵の鼻に・笑

この日子どもたちが発見した場所は、偶然にも幼稚園ゆかりのある場所ばかりで、地域の方とのつながりに気づき感謝の気持ちでまたまたほっこり。

第3弾 高砂通りコース

お仕事探し3回目は…。

行ったことのない道に挑戦。絶対自分が最初に見つけると!張り切っていたのですが、いつものように「最後は公園でひと遊び!」の目的が無いと気づくとだんだん気持ちが↓↓。

折り返し地点の消防本部が見え、Uターンし園に戻る時に「暑い」「疲れた」を連呼し3つのお仕事場を見落としていたことを子どもたちに話しました。それを聞いた子供たちは、反省と自分への怒りが入り混じった複雑な表情。そしてここからがやっぱり年長さん!反省の思いを行動で示します!巻き返すべく沢山の発見をし、目をきらめかしていたその時。「先生!ここなに?働いている人がみえるよ!」「なんか焼いてないお魚(生魚)の匂いがする!」子どもたちのざわめきに気づき手招きしてくれたのは、マルヒラ川村水産の川村さん。お魚をさばいている様子に、大きなタコ・スリ・ツブ・ヒラメを沢山見せてくれました!!ニヨキニヨキと伸びだし自分達に向かってくるタコ足にびっくりして悲鳴を上げたり、それを大人がほほえましく笑ったり、とても楽しい時間をいただきました。

次の展開は…。

町のアンケート調査!!今回の調査で見つけた仕事場の中から、掘り下げて知りたい場所を決めアンケートをお願いしに行きます!その第一弾として、一番身近な町のお仕事といえば…?そう!「おてらさん」

沢山戻ってきたアンケート用紙に喜び、その回答の一つ一つを只今、楽しく確認中です♪ 主幹教諭 濵谷真貴子



ここはクリーニング屋だったけれど、もうお仕事を辞めたんだよ‥。

Q 何年働いたんですか?

A 50年だよ!

Q 楽しかったことは?

A 色んな人に会って、いろんな話ができた事かな。

Q つらかった事は?

A もう歳だから忘れたよ!
そのほうがいいのさ。



おしゃれなカフェ?の正体は?



幼稚園の水質・空気検査でお世話になっている薬剤師さん。

